



# そよ風

2018年  
No. 114

横浜市港北国際交流ラウンジ KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE

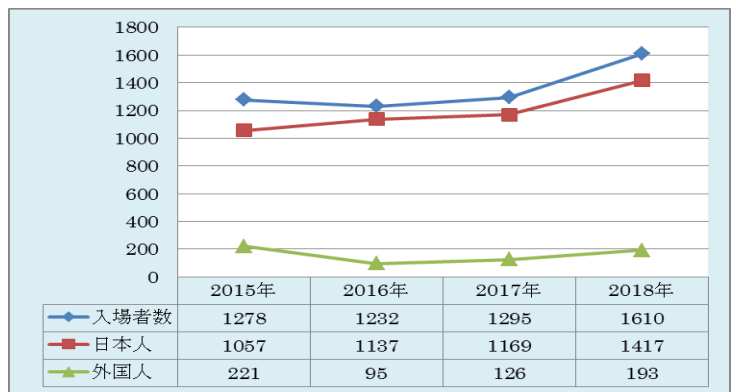
## だい 第18回 かい ワクワクまつり とくしゅうごう 特集号

### おおぜい みな らいじょう 大勢の皆さんのご来場ありがとうございました

### にゅうじょうしゃすう 入場者数は

### さくねん おお うわまわ めい 昨年を大きく上回る 1,610名

港北国際交流ラウンジと大豆戸地域ケアプラザ共催による第18回ワクワクまつりが、10月14日に開催されました。今年も天気にも恵まれ、大盛況でした。特に、外国人の入場者数が、前年比1.5倍でした。



## えいねん かつどうしゃ ひょうしょう 永年活動者表彰

表彰されたのは次の9名の方々です。(敬称略)  
宮崎陽一、新井愛子、安藤和子、浴信恵、菊地安子、栗原美和子、福原卓司、松井佐代子、岩本雅子



前列左から 宮崎さん、新井さん、志賀理事長、林港北区副区長  
安藤さん、松井さん  
後列左から 浴さん、菊地さん、栗原さん、福原さん、宮本さん

10年の永きにわたり地道なボランティア活動を継続してくださった皆様には林港北区副区長から、感謝状と記念品が贈呈されました。これからも元気で活動されるようお願い致します。

## ラグビーワールドカップ 2019

来年、9月20日から11月2日に、第9回ラグビーワールドカップが日本で開催されます。横浜の日産スタジアムでは、決勝戦が行われます。当ラウンジは、スタンプラリーのスタンプ設置場所になっています。

### じょうほう かいせつ 情報コーナー開設



# みんなきてくれた!

特定非営利活動法人 港北交際交流の会

理事長 志賀 誠

今年の「ワクワクまつり」には来場者が約1,600名で例年に増して多くの方が立ち寄って下さいました。



ボランティア活動10年表彰式が始まって、日本語学習者のカラオケ、スピーチ、トークショー、

演芸広場での落語、玉すだれなどの賑やかなパフォーマンス、伝統企画のミニ外国語、お国紹介、本年初めての企画の日本語学習者たちの写真展、外国に繋がる子供たちの学習作品、作文、俳句、絵の展示などのプログラムも日頃「港北国際交流ラウンジ」に来館する人達の作品や熱演で私は楽しく誇らしい気持ちになりました。

そしてなによりも嬉しかったのはラウンジのOBやOGがサポート・スタッフの役割をみずから買って出て下さったことです。数年前にスタッフとして働いて下さった人達が駆けつけてワクワクまつりのお手伝いをして下さる、なんとありがたいことでしょうか。また前日まで病院に入院していた先輩が参加して下さいましたし、一昨年、昨年、まつりの準備を進めてくれた人がお母さんになって、子どもをだっこしてニコニコして立ち寄ってくれた方2名とお話できました。ケアプラザとの共催のおかげもあって、多くの近隣の方たちも気軽に2階ラウンジの会場に寄って下さったし、港北区から栗田区長、林副区長をはじめ数名の方たちがつぶさにラウンジの雰囲気を感じて下さいました。来年のラグビーワールドカップのパネルも区役所から貸して頂いたものです。ワクワクまつりの準備には5月から部会からの代表者、スタッフが集まって会議や打ち合わせを重ねて下さいました。だからこそ多くの日本語学習者とその家族が来てくれたのです。

多目的ホールでのトリを飾る外国の衣装を中心にした“世界のファッション・ショー”は今年もとても華やかでした。30を超える多くの民族衣装が一堂に会するなんて素晴らしい。皆が来て楽しんでくれた!

ボランティアとスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

日本語学習者による

## トークショー

去年好評だったトークショーが今年も行われました。今年のテーマは「麺(ラーメン)」「交通事情」「百均(100円ショップ)」でした。日本語教室で学んでいる6人が出演してくれました。



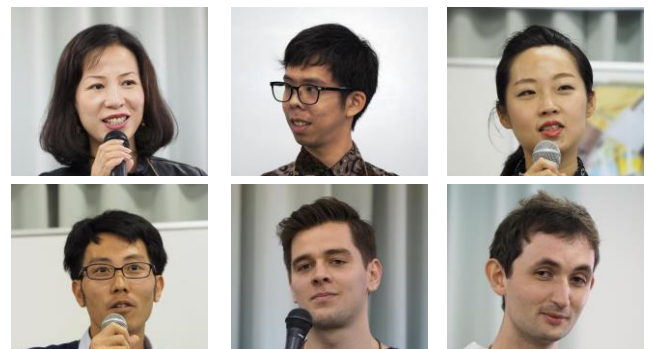
◆麺(ラーメン)については、「スープの味が濃い。しょっぱい。水で薄めてじゃないと、飲めない。」「日本に来ただけで、食べ方を聞くことができなかったので、冷たい麺とスープを別々に食べたら、スープが塩辛くてまずかった。それで、日本料理の印象が悪かった。」それから、「ラーメンは、ちょっと汚い店のほうがおいしいってほんと?」との質問が出て、それに対して観客からの説明ありました。

◆交通事情については、「電車の中が、東京で一番静かなところ。スマホ、読書、居眠り・・・。」「日本の道は静か。ベトナムでは、家を一步出た瞬間バイクの音、クラクションの音がうるさい。」「香港では、電車内で携帯はO、飲食はX、日本は逆。」だそうです。

◆百均については、「何でもあって面白いので、毎日のように行くが、なんだかわからない不思議なものもある。」「予想以上に品質が良い。」「買うものは決まっている。除菌シートや紙皿など消耗品が多い。」

外国人の方から見た日本、意外な話が飛び出し、大いに盛り上がりました。

司会は日本語ボランティアの上本浩子さんでした。



出演者 上段左から  
南山明子さん(中国) チアン ムサ クリスチャンさん(インドネシア) 肖云さん(中国) ヴツック チョンさん(ベトナム) ルカバガノさん(ドイツ) ダンカン コールマンさん(ニュージーランド)

## イベントホールのおしもの

イベントホールの司会を務めた、チャン・ヴァン・ホックさん（ベトナム）チャン・キム・ホアンさん（ベトナム）ダンカン・コールマンさん（ニュージーランド）



## カラオケ



歌ったのは、上段左から  
ドー・ヴァン・リンさん（ベトナム）  
ショ・ゾン・フィさん（ツガポール）  
律芸さん（中国）グエン・ティ・タン  
・タムさん（ベトナム）と司会を

務めたチャン・キム・ホアンさん（ベトナム）でした。

## バンブーダンス・ベリーダンス



バンブーダンスは、斎藤ネニタさんのグループ、ベリーダンスはイズミオリエンタルダンスの皆さんでした。

## ロシアの心を歌いましょう

当ラウンジのロシア語講座で講師を務める馬場タチャーナさんが、ピアノの弾き語りで、ロシアの歌を披露してくれました。



## 世界のファッションショー



ワクワクまつりのイベントホールのフィナーレ「世界のファッションショー」は毎年恒例となりましたが、今年も約35名の方が華やかな衣装で登場してくれました。

主に、日本語教室の学習者の皆さんですが、小中学生の参加もあり、かわいい姿に思わず顔もほころびました。皆さん、華やかでとても素敵な衣装でした。堂々たるランウェイの姿に会場からも拍手が続きました。

民族衣装の方が多く、イタリアの男性お二人はスーパーマリオブラザーズのマリオとルイージ姿で登場！

- ◆ 司会「どんな時にこの衣装を着るのですか？」
- ◆ マリオ「いつも着ています」

そんなやり取りも会場を楽しませてくれました。一度に世界の衣装をこんなにみられる機会もそうないと思います。港北にしながら世界旅行気分を味わっていただけたのではないのでしょうか。

出演者の皆さん、本当にありがとうございました！



えんげいひろば  
ワクワク 演芸広場



からくりキング  
ショータイム  
チルシーまこと さん



ダンス・だんす・Dance  
おおやき  
大八木 ペア



こうた しゅみせん たいけん  
小唄・三味線 体験  
たて まさ とくきょう  
蓼 満沙 さんと東京  
だいがくながうたけんきゅうかい みな  
大学長唄研究会の皆さん



なんきんたま  
南京玉すだれ  
ふながい まさお  
舟貝 政夫 さん



らくご  
けいおつきじゅくだいがくらくごけんきゅうかい かつらみ そつげ “さん” とき  
慶応義塾大学落語研究会の桂 三十助 “さん”「時そば」、  
ろくかつこうさるお ぎんだこそう  
陸月號得王さん「真田小僧」



くに しょう かい  
お国紹介



ベトナムのコーナーでは可愛いアオザイ人形が飾られていました。



イギリスのコーナーでは有名な観光地などが紹介されていました。

がいこくご  
ミニ外国語コーナー

日本語教室の学習者の皆さんが、「私の名前は〇〇です」の言い方や「こんにちは」などの日常の挨拶などを、教えてくださいました。



フランス語



タイ語



ベトナム語



イタリア語



中国語

毎年開設している人気のコーナーです。今年も待ちの行列ができるほどの人気でした。



トルコのコーナーでは、トルココーヒーと毛糸の帽子、靴下などが飾られていました。



しゃしん  
写真コンテスト

日本語学習者&ニューカマー子ども  
の教室の生徒が撮影した”日本”  
の写真を展示しました。  
写真はだしの作品もありました。



# にほんごきょうしつがくしゅうしゃ 日本語教室学習者による

## にほんご 日本語スピーチ

今年は、6人の学習者が日本語スピーチをしました。皆さんのスピーチ内容を全部載せたいのですが、紙面の都合上、一部を割愛して掲載しています。



### わたし しゅみ 《私の趣味》

とびた  
飛田 ジジライ トン さん  
ミャンマー 出身

私のなまえは飛田スーです。ミャンマー人です。このラウンジの日本語クラスで今年の5月から漢字を勉強しています。

日本に来て30年以上になりますが、いろいろな写真を撮ることができました。

私は鳥を探して撮ることが大好きです。鳥のなかでもカワセミ(king fisher)を撮ることは大変むづかしいです。

鳥の写真を撮ることは私の心によるこびを与えます。それでは私の写真を見て下さい。

\*以下、スーさんが撮った写真の slides を映しながら説明してくれました。その一部を紹介します。



### ふかのう こと 《不可能な事はない》

テレオン ブライグ さん  
フィリピン 出身

僕の名前は、テレオン ブライグです。フィリピン人です。日本で生まれて、5歳まで日本に住んでいました。今、高校一年生の16歳です。3年前の中学一年生の時に、日本で再び暮らすようになりました。その時は日本語は全て忘れてしまい、全く理解出来ない状態でした。

僕は、日本の普通の公立中学校に通いました。最初は誰とも会話を出来ずに、言葉の壁を強く感じました。中学一年生の時、最初は学校の授業を全く理解できずにいました。それを先生達を知り、日本語の授業をしながらも、少しでも理解をして欲しいと、僕の為にその内容を英語に訳してくれました。そのような事をしてくれた周囲の人達がいてこそ、今の僕があります。僕を助けてくれた人達の事を思うと、自分も頑張らねばダメだと思いました。

その時は、日本語の勉強に関して色々な事を工夫しました。言語の勉強方法はたくさんあるかと思いますが、僕の中で一番役にたったのは、その言語のネイティブと話す事です。日本語をあまり話せなかったのですが、恥ずかしながら出来るだけたくさん話しました。間違いを直すだけでなく、その国の言語に慣れ、それをやる事によって、日本語の勉強だけではなく、友達もたくさん出来るようになりました。大変な日々も続きましたが、周囲の先生や友達に助けてもらい、今では、日本語を話して・書いて・読むことができるようになりました。

今思うと、過去の何も出来なかった僕が、普通の日本人のようになり、自分がとても成長をしたなと思います。以前は言葉の壁を大変強く感じた僕は、それを乗り越えて、達成感を感じる事ができました。

日本語を勉強している時、苦労をすることがたくさんあります。僕はその大変さをモチベーションに変えて、さらに努力をするようになりました。

皆さんにもそれぞれの人生のドラマがあるかと思いますが、僕の経験と同じような苦労をする時や、大変な日々が続く事もあるかもしれません。ですが、ほとんどの事は、あきらめなければ実現する事が出来ます。

皆さんが僕のスピーチを聞いて、少しでも刺激を受けて頂ければ、とてもうれしいです。



ぶんか  
**《メキシコの文化》**  
 モニカ リチャルテ さん  
 メキシコ 出身

このスピーチを始める前に、皆さんに質問をしたいと思ひます。皆さんはメキシコと聞くと、何が思ひ浮かびますか？ たぶんソンブレロと言われる大きな帽子をかぶって、マラカスをふりながら踊っている人を思ひ浮かぶではないでしょうか。でも残念ながらメキシコでは誰もマラカスを持っていません！ ですから本日メキシコの習慣と伝統について話したいと思ひます。

メキシコ人は家族と友達によくあっています。一緒にたくさんパーティーをします。パーティーをするためには、どんな理由でもいいです。特に誕生日のパーティーが多いです。子供ならケーキとピニャータで祝ひいます。(ピニャータは子供の誕生日に使われる、中にお菓子やおもちゃなどを詰めたくす玉人形のこと)。



大人ならいろいろな食べ物を食べたりお酒も飲んだり踊ったりしながら誕生日を祝ひています。メキシコが一番有名な料理はタコスです。また

はタコ、スペイン語単数形。タコスはトルティーヤとさまざまな具材で作られています。



メキシコ人たちは辛い物が大好きです。ほとんど全ての食べ物にチレと言われるトウガラシを入れています。例えばお菓子、ビール、ポップコーン、レモンアイスクリーム、野菜と果物。少し変です。

お酒の場合は一番有名な飲み物がテキーラです。テキーラはアガベで作られています。



音楽の場合は一番伝統的なジャンルがマリアッチです。マリアッチは最低4人以上で結成され、ギターとバイオリンとトランペットを弾

きながら、このような伝統的な洋服を着ています。

最後に死者の日について話したいと思ひます。皆さんリメンバーミーの映画を見たことはありますか？ このお祝ひは11月2日に行われています。あの晩、大好きな死んだ人は家に帰ってくると思われています。

ですからカラフルな祭壇を作ります。墓地へ行ってお墓もきれいにしたり、花とキャンドルで飾ったりしています。メキシコでは死は恐怖や悲しみの対象ではなく笑ったり楽しんだりする身近なものと考えます。



ふた ことう  
**《二つの古道》**  
 ハビエル フェルナンデス さん  
 スペイン 出身

私は、ユネスコ世界遺産に登録されているスペインと日本の二つの古道を歩いた話です。



みなさんは、熊野古道を知っていますか。これは、京都の南の方角で和歌山県にあります。

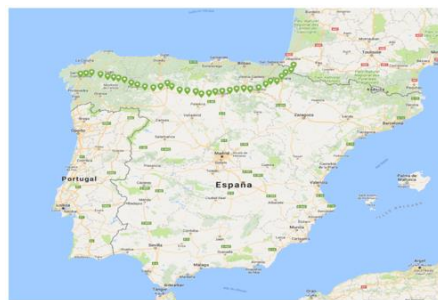
私は今年の夏スペインから来た私の家族と、この熊野古道を歩きました。行き方は五つありますが、私たちは田辺から本宮への道を選びました。



熊野古道は自転車で行くことを禁止されているので、必ず歩いて行かなければなりません。距離は50キロメートルぐらいなので、1日目は7時間ほど歩いて、2日目は9時間

ぐらい歩きました。この道は林の中を歩くので、とても暑かったし階段もたくさんあるので、時々きびしかったです。

もう一つの古道は、スペインのCamino de Santiagoで、スペインの北にあり、フランスのサン・ジャン・ピエ・デ・ポルトというところから775キロメートルほどあるので、歩く場合は1ヶ月



ぐらいかかります。ここは、自転車や馬で行ってもいいです。私は、6年前に一人でここに行きました。スタートはピレネー山脈の近くの村からで、毎日ほかの人と泊まりながら行きました。多いときは300人ぐらいの

人たちと一つの所で一緒に寝ました。

皆さん、この世界遺産の二つの古道をたずね終わると、ディプロマをもらいます。そのためには Camino de Santiago では少なくとも100キロメートル、そして熊野古道については一つの道を完了しなければなりません。

これを達成した人は、まだ、世界に1500人だけだそうです。私はこれを聞いたとき本当にびっくりしました。



私もこの中の一人になり、とても誇りに思っていますが、今思い出してもどちらも難しく疲れました。

私は24年のあいだに、ユニークな経験ができましたし、またこの経験を活かしてほかのことにも頑張っってトライしていきます。

チャンスがあったら、皆さんも行ってみてください。



### 《私の夢》

イルファン マウルド フシナ さん  
インドネシア 出身

インドネシアでは子供の夢ときたら、医者になることが一番多いです。次はパイロット、三位は警察官になることです。子供の時、私もそう思いました。

「お父さん、お母さん。大人になったら、僕は医者になりたい」としきりに両親に言っていました。

成長すると共に、だんだん夢は変わりつつあります。「夢」じゃなくて「将来」は何になりますか。さんざん考えた末に、答えが見つかりました。迷いはないと思います。私の夢は声優になることです。もし夢が叶えられるものなら、将来は声優になりたいです。

なぜ声優になりたいですか。アニメを初めて観た時、なんとなく憧れるようになりました。「凄い。カッコいい。」と心の中で言いました。私が好きなアニメはデスノートです。

声優のコースはインドネシアにもありますが、知ったときはすでに大学に



通っていましたが、毎日授業や試験に追われていました。大学の出席率さえ低く、とても声優のコースに通える状態じゃありませんでした。

日本に居るのは来年の3月末までなので、この短い時間で、しっかり勉強したいと思います。インドネシアに帰国し、大学を卒業したあとで、日本へ戻り、声優の学校へ行きたいです。そして、いつか日本のアニメで声優デビューしたいです。



### 《日本語が好きになって います》

チャンド カマラ さん  
ネパール 出身

私は4年前ネパールから来ました。この4年の間、日本は変わっていないと思いますが、私の日本語はゼロから少しずつ変わってきました。ラウンジのお陰で今年、日本語能力試験が取れました。今日は皆さんの前で、「日本語が好きになっています」の題で話したいと思っています。

初めて日本に来たばかりの時、夏祭りがありました。大勢の人達の中から

“いらしゃい” “いらっしゃい” の言葉が “うるさい” “うるさい” という意味だと思いました。最近何故、日本語が好きになってきているのかを考えると、日本人は私にたくさんいいことのことを言葉を教えてくれました。

“いちごいちえ” “がんばります” “よろしくお願ひします” “有難うございます” “お疲れ様です”

それからトイレには “いつもご利用いただき有難うございます” という言葉が書いてあるのを見た時、とても驚きました。

このたくさんの丁寧な言葉は私の心の中に新しい世界が生まれたように感じました。それで、日本語の丁寧な言葉や動作を自分の国の人々に伝えたいという夢を持つようになりました。だからこれからも情熱をもって日本語をもっと勉強して行きたいと強く思っています。

## にほんご きょうしつ

午前教室 (10:00~12:00) ・ ・ 水曜日を除く各曜日  
 夜間教室 (18:30~20:30) ・ ・ 火曜日と木曜日  
 日吉サテライト教室 (18:30~20:30) ・ ・ 水曜日  
 \*参加費: 1回100円 学期の回数分を一度に支払う  
 \*保育あります (月曜、木曜午前教室)  
 \*初めての方などは、必ずラウンジ窓口まで  
 問い合わせてください。

# ニューカマー子どもの教室

## 作品コーナー

ニューカマー子どもの教室では、毎週土曜の午後、日本語を母語としない小中学生の勉強のお手伝いをしています。

今回は初めての試みで、子供たちの作文、俳句、絵などを展示しました。作文や俳句は、来日して3~5年とは思えないほど上手な作品もあり、来場者も感心していました。



# Workshop

## ワークショップで国際理解

“外国人スタッフと一緒に楽しく国際理解”



当ラウンジの外国人スタッフの出身国、マレーシア、中国、ウクライナのお国紹介の展示と、参加者がオリジナル地図を作りました。

# 2018 ふるさと港北

## ふれあいまつり に出店しました。

秋晴れの空の下、多くの方々に立ち寄って頂きました。恒例の国旗クイズは、小学生に大人気！中国語クイズでは、同じ漢字でも全く違う意味を持つ中国語など、みなさん「へ〜！」「え〜!?」の連続でした。

日本語の「手紙」、中国の意味は？



顔はめパネル、切り絵、オリジナル地図作りもありました。

# ラウンジからのお知らせ

- ◆12月29日~1月3日は年末年始の休館です
- ◆12月13日(木) 13:00~14:40 国際理解教室 “世界のティータイム” を開催します
- ◆12月20日(木) 1月30日(水) 10:30~11:30 多文化ママカフェ を開催します
- ◆1月13日(日) 12:00~13:30 新春演芸会 “日本伝統芸・マジックショー” を開催します (おしるこのサービスがあります)

これらの詳細は、ラウンジ窓口にお問い合わせ下さい。

# 横浜市港北国際交流ラウンジ

## KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町316-1  
 Tel 045-430-5670 Fax 045-430-5671  
 E-mail kohokulounge@yokohama.nifty.jp  
 ホームページ http://kohokulounge.com/

**ボランティア募集**  
 港北国際交流ラウンジでは、各種ボランティアを募集しています。詳細は窓口にお問い合わせください。

